

IPOの要諦

これからIPOを目指す経営者の皆様に伝えたい

Real Seminar

at TKP東京駅大手町カンファレンスセンター

10.6 Fri. 講演：14:00-15:30
名刺交換会：15:30-

2023年上半期IPOは44社となり、最悪の景況感であった昨年に比べて好調な結果となった。一見好調に見えるIPO市況だが、実際にはIPOを目指す企業にとっては厳しさは増している。監査難民に続き証券難民もささやかればじめ、選ばれる企業になるためにはIPO準備の適切な段階で高レベルの内部管理体制、ガバナンスやコンプライアンスが求められる。上場後の持続的成長までをも見据えたうえで、IPOを目指す経営者が早期に押さえておくべきIPO準備の要諦とは何か。IPO支援の第一線で活躍する3人が、VC・監査法人・弁護士の3者の視点で解説する。

登壇者：
DIMENSION株式会社
代表取締役社長 宮宗 孝光氏

CrossOver法律事務所 代表弁護士
ニューヨーク州弁護士 公認会計士
尾下 大介氏

EY新日本有限責任監査法人
企業成長サポートセンター
IPOグループ統括 パートナー
公認会計士 藤原 選氏

Guest Speaker



東京証券取引所
上場推進部 課長
滝口 圭佑氏

お申込み ※右のQRコードからお申込みいただけます

<https://www.obc.co.jp/231006>



お申込み ※右のQRコードからもお申込みいただけます。

<https://www.obc.co.jp/231006>



IPO準備企業経営者に市場が期待すること

株式会社東京証券取引所
滝口 圭佑氏

国内IPOや上場制度の最新動向に加え、最近の審査事例や会計不正事例を紹介しながらIPOを目指す企業の経営者が、上場後の適切な経営までをも見据え、注意すべき事項について上場審査経験を持つ東証職員が解説します。

【Panel Discussion】 監査法人、VC、弁護士、 3者視点のIPO

EY新日本有限責任監査法人
藤原 選氏
DIMENSION株式会社
宮宗 孝光氏
CrossOver法律事務所
尾下 大介氏

- (1) 最新IPO状況
 - ・スモールIPOは続くのか？
 - ・主幹証券会社として時価総額基準はあるのか？
 - ・スタートアップの資金調達環境
 - (2) IPO準備が進まない企業のNG論点と原因
 - ・3つのNG論点（内部管理、事業戦略）
 - ↳ 決算財務プロセスが弱い
 - ↳ 予実管理の精度が低い
 - ↳ 販売から会計につなげるという発想の不足
 - ・「今日から上場企業の経営者」という思考
 - (3) IPO準備段階のコンプライアンスとIPO後を見据えたコンプライアンス
 - ・IPO準備段階では優先順位の見極めが重要
 - ・IPO後を見据えたコンプライアンスへの姿勢
 - (4) 監査法人、VC、弁護士、3者視点のIPO準備における課題と対応策
- ※お時間の都合上すべての論点をお話しできない可能性があります。

名刺交換会 & 相談会

IPO準備に関するお悩みをぜひ直接ご相談ください。

滝口 圭佑氏 株式会社東京証券取引所 上場推進部 課長

2009年に東京証券取引所入社。2015年から2020年まで、日本取引所自主規制法人・上場審査部に所属し、国内企業の新規上場等の審査業務に従事。その後現在に至るまで、東京証券取引所・上場推進部において、プライム、スタンダード、グロース、TOKYO PRO Marketのプロモーション業務、また上場準備企業や証券会社・監査法人等のIPO関係者に対する上場支援業務に従事（現職）。



藤原 選氏 EY新日本有限責任監査法人 企業成長サポートセンター IPOグループ統括 パートナー 公認会計士

オーナー系企業やスタートアップ企業を中心に20年以上にわたり多数のIPO業務を経験するとともに、イノベーター的なスタートアップ企業の支援に注力。日本医療ベンチャー協会理事（現任）、GSG国内諮問委員会「インパクトIPOワーキンググループ」委員（現任）、経済産業省「Healthcare Innovation Hub」アドバイザー（現任）や厚生労働省の調査研究事業の委員を務めた他、経済産業省や早稲田大学などが主催するビジネスコンテストでの審査員経験も多数。



宮宗 孝光氏 DIMENSION株式会社 代表取締役社長

東京工業大学・大学院を卒業後（飛び級）、シャープ株式会社を経て2002年からDIにて20年間、大企業とスタートアップの戦略策定・幹部採用・M&A・提携・出資・上場支援に従事。2019年DIMENSIONファンドを立ち上げ、2021年MBO・独立。8社の上場と10社のExitに貢献。出資・支援先はSHOWROOM、五常・アンド・カンパニー、AnyMind Group、LegalOn Technologies、カバーなど。2022年に産業革新投資機構・11名の上場創業社長などがLP出資する101.5億円のDIMENSION2号ファンドを設立。



尾下 大介氏 CrossOver法律事務所 代表弁護士 ニューヨーク州弁護士 公認会計士

株式会社東京証券取引所（日本取引所自主規制法人）上場審査部の第1号弁護士であり、有限責任監査法人トーマツ、長島・大野・常松法律事務所（東京、New York）での経験を活かし、IPO準備企業、上場企業、証券会社、監査法人、VC、IPOコンサルに対してIPOに関する助言を行っている。
現在の役職：Appier Group株式会社 社外取締役、株式会社REAPRA等社外監査役、日本公認会計士協会東京会 IPO関連業務支援PT構成員他。「スタートアップの法律相談」（2023年5月、青林書院、編著）他、著書、講演実績多数。



【リアルセミナー】これからIPOを目指す経営者の皆様に伝えたい、IPOの要諦

日時	2023年10月6日（金） 14:00～15:30、15:30～名刺交換会（13:45より開場）
会場	TKP東京駅大手町カンファレンスセンター ホール22G 〒100-0004 東京都千代田区大手町1-8-1 KDDI大手町ビル 22階
対象	IPOを3～5年先に検討・予定されている企業の経営者、経営幹部、管理部長・経理部長、上場準備室の方 等
定員	200名（事前登録制・無料）
共催	CrossOver法律事務所／DIMENSION株式会社／株式会社オービックビジネスコンサルタント
お問い合わせ	株式会社オービックビジネスコンサルタント 企業成長支援室 坂本／本澤 mail: obc-as@obc.co.jp

※ 弁護士有資格者の方、監査法人、その他講師および共催企業と同業の方のご参加はご遠慮いただいております。

※ 録画、録音、撮影については固くお断りさせていただきます。

※ 講師・講演内容は予告なく変更になる可能性があります。